

全を保證する餘裕あらしむるは目下の急務なり。その源を尋ねれば國力の充實にあり。徒に結果を咎めてその依て來る所を忘るゝなかれ、下層の民常に衣食に汲々としてその衛生を顧みる遑なし、かくして傳染病は年々絶えざるなり。かくして我は一等國といふ天下泰平なること目出度し。

**徹底といふ語の濫用** 近頃無用の語流行する中に、徹底といふものあり、電車の中などにて好い加減の禿ゲ頭まで徹底なんと抜かず時代と相成り申した。あな恐ろしやこれ世界の太勢か將た頽勢か。由來日本人に徹底なんぞいふことの眞の意義の解る者ありや。又徹底せねばならぬ必要は何處にあるか。願ふに東洋の美德は—否東洋の—我國の天地は徹底せぬ所に美德あるにはあらざるか。

孔子の言に親は子のために隠し子は親のために隠すといふが如き、或は恨に報ゆるに直きを以てすといふが如きは、東洋式非徹底の甚しきものなるべし。然れども是れ東洋の美德なり。今尙改むべき所以を見ず。泰西の似而非文明は癩病患者の美貌なるが如し、爛熟せる薇薔色の頬の中に、恐るべき惡血の循るを知らずや。その系統の由來を知らずして之に近くは危險なり。志想界のことを以て片々たる衣裳の流行の如く撰ますして取

るが如きは不謹慎も亦甚しからずや、由來人間學には新しきものなし、變るものはその姿のみ。古人曰く

There are no new things under the sun

と移して以て諷すべし。人の道は古今を通じて變ることなし。西人には西人の天地あり、我には我の育ちたる天地あり、自然の命ずる所姿は兎も角精神に於て相容れざるもの何ぞ必ずしも徹底の一語のみならんや。記せよ教育の仕事は文藝にあらず。諸子徒に時流を追ふて下らぬ文藝的讀物に誤らるゝ勿れ。西人既に之を喝破せり。文藝書類は出版後三年を経て尙好評あるものあらずんば讀まずと。

### 徹底せねばならぬものはたゞ一つ

「櫻かざして今日もくらしつ」と歌ふて眺めてばかり居つては植物の研究にはならず。植物に限らずナゼ斯うなるかといふことを何處までも追究して止まぬ所に、凡ての科學の研究が成り立つなり。科學的に研究することは凡て Exhaustive ならざるべからず。これより先きは解らぬといふ所まで行かねばならぬ。此のドン底まで求めて止まぬことは西洋人の特長なり。何となれば彼等はかくせねば生きて居れぬ世界に育ちたる故なり。之に反して我國民は古來樂園の如き天地に育ちたるが故にかゝる必要が起らざりしのみ。何が幸となり不幸

となるか解らぬうちに是ばかりは何といふても西洋の人が我等の師匠なり、徹底せねば物にならぬは科學なる以上止むを得ぬ事にや候はん。

**文明の極は野蠻なり。**見よ戦局の推移を。愈々出で、愈々非道なる、文明も茲に至りては其の極野蠻なり。我等の西人に及ぶべきものは科學及びその善き利用のみ。その他に學ぶべき何物も之莫し。

## 雜 錄

### 理化學研究所

理化學研究所の設立に關する協議は容易に纏まらず。實業家は直接自己に利益なしとて寄附金を肯せざるは嘆すべし。實業家は科學の研究が如何に人類に裨益するかを知らず。斯かる「人類」に對して寄附金を望むは誤れり。同研究所の如きは宜しく之を官設となすべし。

傳染病の研究所は之を有すれども科學の研究所を有せざる一等國は何處にあるか、獨逸に Reichsanstalt あり、英國に National Physical Laboratory あり、國を富ます基は科學の利用にあり。今更國產獎勵とは遅い遅い、赤鼻の富豪などに何が解るものか、目前の事ばかり考へず、少し永

遠の計を立て、貫ひ度し。茲に至りて吾人は教育者の力を求めざるを得ず、糞土の牆は越ゆべからずといふことあり。物の解らぬ富豪などを相手にせず、そんなものは捨て、置くべし。勝手な事して早く死でしまへば甚だ幸なり。道樂息子が出來て浮雲の富を國內に撒布してしまへば一層結構なり。これから生れて來る若い者によくよくこの國利民福の基、國を富ます唯一の根源科學の利用を知らしめて置き度い。こういふ點から見ると地方などで女學校の理科を輕する似非教育家などは早く死でしまへば始末が悪い。未來の國民に科學志想を鼓吹するものは先つその親でなければならぬ、三つ兒の魂百までもといふことあり。科學を進歩せしむるものはその國民が科學的趣味を解するといふことにある。丸で科學的無趣味に育つた國民に何で英い發明も工夫も出來るものか、政府の國產獎勵が何の役に立たう？

結果を求むるにのみ急で、その依て來る所を追究せず、又單に實施の形式にのみ拘泥してその精神を解せぬのは似非教育の弊である。謹で理科の教授を擔當せらる、本校の卒業生諸子に告ぐ、諸君はたいその教科書を上手に御用ひになればそれにて御満足か。その中の或者を捕へて若い者の心にインスピレーションを注いでや